



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社 森組
 コード番号 1853 URL <http://www.morigumi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 和朗
 問合せ先責任者 (役職名) 理財部長 (氏名) 黒飛 勝之
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6201-5898

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	21,880	△0.8	324	△0.0	260	△4.1	193	△14.8
25年3月期第3四半期	22,067	△11.6	325	△11.9	271	△4.8	226	△13.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	5.90	—
25年3月期第3四半期	6.92	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	20,211	3,611	3,611	3,403	17.9	110.26
25年3月期	18,222	3,403	3,403	3,403	18.7	103.90

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 3,611百万円 25年3月期 3,403百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	0.4	370	38.1	280	36.5	200	39.7	6.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	32,800,000 株	25年3月期	32,800,000 株
26年3月期3Q	44,340 株	25年3月期	42,307 株
26年3月期3Q	32,756,623 株	25年3月期3Q	32,757,793 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(4) 重要な後発事象	7
4. 補足情報	8
四半期受注の概況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府、日銀による積極的な経済政策、金融緩和を受けて円安・株高が進行し、景気は緩やかに回復する展開となりました。しかしながら、海外景気の停滞懸念は依然として存在し、国内景気の先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、震災復興事業等の公共投資が堅調に推移し、消費税率改定を見越した駆け込み需要の発生や景況感の改善の影響により、民間設備投資も回復基調にあるものの、技能労働者の需給逼迫と労務費の高騰や資材価格の上昇等、工事採算悪化の不安は拭えないまま、厳しい経営環境が続いております。

このような状況下、当社では「①事業量を確実に確保する」、「②原価圧縮を推進し、収益性・価格競争力を向上する」、「③首都圏の事業地盤を再構築する」、これら3つの戦略を基本方針として事業活動を推し進めて参りました。

その結果、当第3四半期累計期間における工事受注高は20,795百万円（前年同四半期比26.7%増）となり、売上高21,880百万円（前年同四半期比0.8%減）、営業利益324百万円（前年同四半期比0.0%減）、経常利益260百万円（前年同四半期比4.1%減）、四半期純利益193百万円（前年同四半期比14.8%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（建設事業）建設事業におきましては、受注高20,795百万円（前年同四半期比26.7%増）、売上高21,311百万円（前年同四半期比0.9%減）、セグメント利益842百万円（前年同四半期比16.1%増）となりました。

（不動産事業）不動産事業におきましては、売上高27百万円（前年同四半期比0.9%増）、セグメント損失33百万円（前年同四半期は4百万円のセグメント損失）となりました。

（砕石事業）砕石事業におきましては、売上高541百万円（前年同四半期比2.9%増）、セグメント利益38百万円（前年同四半期比7.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末比1,988百万円増加の20,211百万円となりました。この主な要因は、現金預金と売上債権の増加によるものであります。

当第3四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末比1,780百万円増加の16,599百万円となりました。この主な要因は、仕入債務の増加によるものであります。

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末比207百万円増加の3,611百万円となりました。この主な要因は、四半期純利益による利益剰余金の増加によるものであります。この結果、自己資本比率は17.9%（前事業年度末は18.7%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年11月8日付「平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,621	5,498
受取手形・完成工事未収入金等	8,845	9,779
未成工事支出金	100	47
たな卸不動産	553	554
商品及び製品	112	95
仕掛品	0	0
材料貯蔵品	110	103
その他	448	768
貸倒引当金	△216	△216
流動資産合計	14,577	16,632
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,050	1,050
機械、運搬具及び工具器具備品	1,799	1,816
土地	1,557	1,557
リース資産	106	124
建設仮勘定	3	—
減価償却累計額	△2,025	△2,085
有形固定資産合計	2,492	2,463
無形固定資産		
319		281
投資その他の資産		
投資有価証券	393	409
長期貸付金	73	63
長期営業外未収入金	331	58
破産更生債権等	3	4
その他	383	369
貸倒引当金	△353	△71
投資その他の資産合計	832	833
固定資産合計	3,644	3,578
資産合計	18,222	20,211

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,315	8,348
短期借入金	4,607	4,570
未成工事受入金	1,829	1,850
前受金	2	3
完成工事補償引当金	26	66
工事損失引当金	179	135
賞与引当金	53	—
その他	714	389
流動負債合計	13,728	15,364
固定負債		
長期借入金	75	18
退職給付引当金	975	964
その他	40	252
固定負債合計	1,090	1,235
負債合計	14,818	16,599
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,640	1,640
資本剰余金	202	202
利益剰余金	1,550	1,744
自己株式	△3	△3
株主資本合計	3,389	3,582
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14	29
評価・換算差額等合計	14	29
純資産合計	3,403	3,611
負債純資産合計	18,222	20,211

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高		
完成工事高	21,513	21,311
不動産事業売上高	27	27
その他の事業売上高	525	541
売上高合計	22,067	21,880
売上原価		
完成工事原価	20,371	20,100
不動産事業売上原価	20	21
その他の事業売上原価	472	482
売上原価合計	20,864	20,603
売上総利益		
完成工事総利益	1,141	1,211
不動産事業総利益	7	6
その他の事業総利益	53	58
売上総利益合計	1,202	1,276
販売費及び一般管理費	877	951
営業利益	325	324
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	5	5
保険配当金	6	6
受取事務手数料	3	3
解約手付金収入	10	—
雑収入	5	5
営業外収益合計	34	24
営業外費用		
支払利息	80	79
雑支出	6	8
営業外費用合計	87	88
経常利益	271	260
税引前四半期純利益	271	260
法人税、住民税及び事業税	45	67
法人税等合計	45	67
四半期純利益	226	193

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	建設事業	不動産事業	砕石事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	21,513	27	525	22,067
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	3	3
計	21,513	27	528	22,070
セグメント利益又は損失(△)	726	△4	41	763

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	763
全社費用(注)	△438
四半期損益計算書の営業利益	325

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	建設事業	不動産事業	砕石事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	21,311	27	541	21,880
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	2	2
計	21,311	27	543	21,883
セグメント利益又は損失(△)	842	△ 33	38	848

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	848
全社費用(注)	△ 523
四半期損益計算書の営業利益	324

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(4) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

四半期受注の概況

(1) 受注実績

	受 注 高	
26年3月期第3四半期累計期間	20,795 百万円	26.7 %
25年3月期第3四半期累計期間	16,414 百万円	△17.2 %

(注) ①受注高は、当該四半期までの累計額
 ②パーセント表示は、前年同四半期比増減率

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分		前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	比較増減	増減率
建 木	官公庁	9,556 (58.3%)	8,932 (43.0%)	△623	△6.5%
	民間	669 (4.0%)	445 (2.1%)	△224	△33.5%
	計	10,226 (62.3%)	9,378 (45.1%)	△847	△8.3%
設 築	官公庁	910 (5.5%)	836 (4.0%)	△74	△8.1%
	民間	5,277 (32.2%)	10,580 (50.9%)	5,303	100.5%
	計	6,187 (37.7%)	11,416 (54.9%)	5,228	84.5%
業 計	官公庁	10,466 (63.8%)	9,768 (47.0%)	△697	△6.7%
	民間	5,947 (36.2%)	11,026 (53.0%)	5,079	85.4%
	計	16,414 (100 %)	20,795 (100 %)	4,381	26.7%

(注) ①海外受注高はありません。
 ②()内のパーセント表示は、構成比率。

(2) 受注予想

	通 期	
26年3月期予想	30,000 百万円	9.2 %
25年3月期実績	27,480 百万円	△1.0 %

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率